Adobe® 純正 PostScript®3™ 対応ソフトウェア RIP

ラスターリンクプロ

リファレンスガイド
各プリンタ共通編

各プリンタに共通な Raster Link Pro の機能について説明しています。

株式会社ミマキエンジニアリング

Version 2.30

D200777

マニュアルの種類と使い方

本装置には、次の説明書が付属しています。

インストールガイド

次の事に関して説明をしています。

- Raster Link Pro をインストールするための PC (Windows 2000, Windows XP)の設定
- クライアント PC へのプリンタドライバのインストールと設定方法

リファレンスガイド

各プリンタ共通編（本説明書）と各プリンタ編に分かれて機能および操作方法など、Raster Link Proを使用していく上で必要な設定項目について説明しています。お使いのプリンタに合わせたリファレンスガイドをお読みください。

今読んでいるガイドです。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写することは固くお断りいたします。
- 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することあります。
- 本ソフトウェアの改良変更等により､仕様面において本書の記載事項とが一部異なる場合があります。ご了承ください。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとする。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とする。一例として、本製品を使用したメディア（ワーク）等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとする。

この取扱説明書について

本書は、「Raster Link Pro」の取り扱いについて説明しています。

本文中の表記について

メニューに表示される項目は、“プリント編集待ち”のように“”でくくっています。
ダイアログに表示されているボタンやタブは、設定終了 のように □ でくくっています。

マークについて

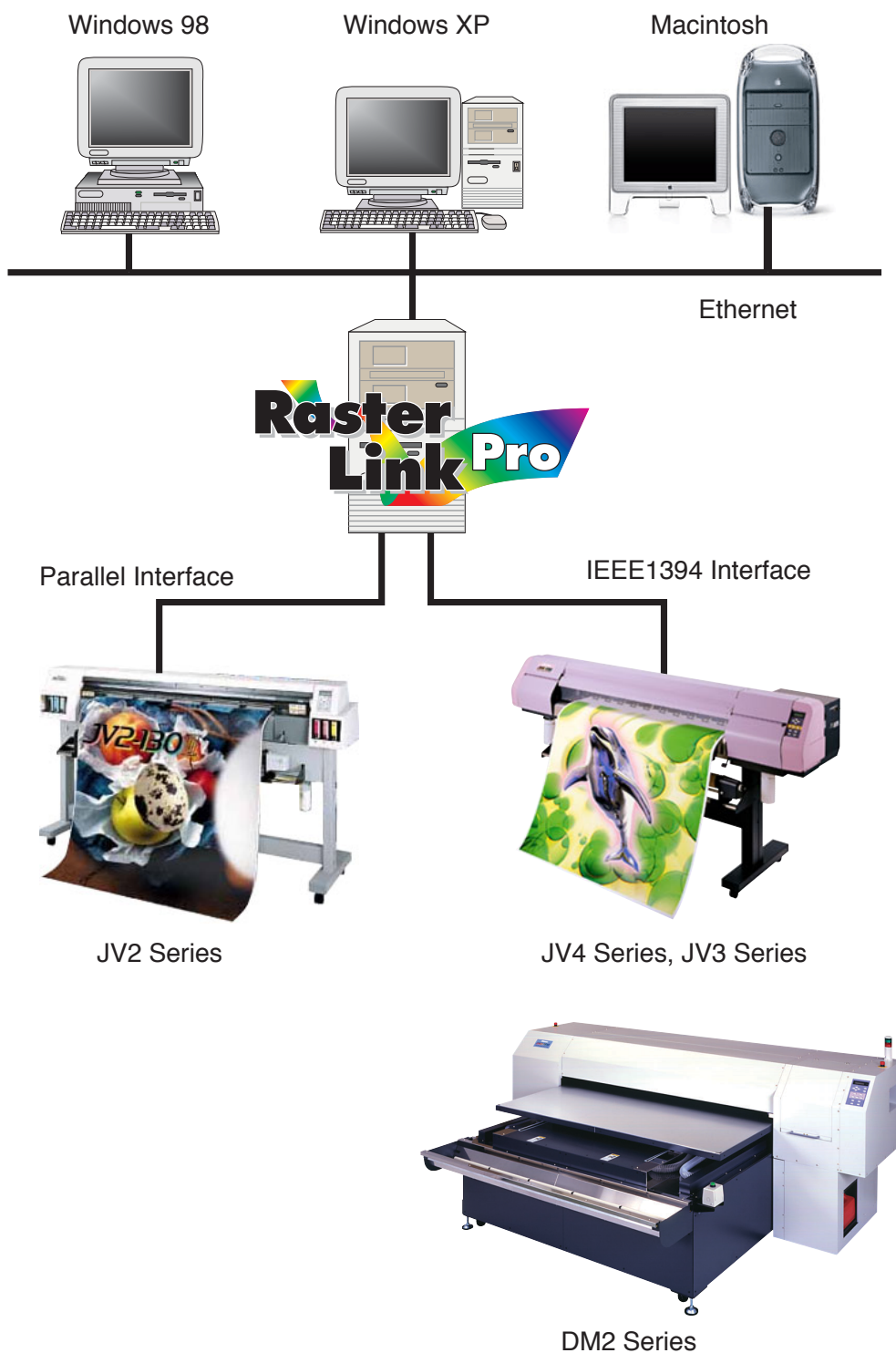
操作を行う上で、注意する点を説明しています。

知っていると便利な事について説明しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

目　次

Raster Link Proについて

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。
Raster Link Proは、ネットワークで接続されたクライアントPCからPostScript 3 フォーマットのデータを受け、ミマキエンジニアリング製インクジェットプリンタに作画データを供給するプリントサーバです。
また、クライアントPCのOSに関係なく、Microsoft Internet Explorerを使用して、各種設定が可能です。

手軽に実現するカラープロファイル

細かい設定が不要で最適なプリント表現を可能にする、各種メディアの特性に合わせたカラープロファイルを搭載、モニターやスキャナ等のカラープロファイルとの組み合わせにより最適なカラーマッチングを実現します。

微妙な出力表現にも対応するカラー調整機能

各インク色のトーンカーブ調整、コントラスト、CMYカラー調整など、詳細なカラー調整機能を搭載。シビアな表現を求められるプリントや、好みに合わせたカラー調整にも細かく対応します。

対象プリンタ

JV2シリーズ、JV22シリーズ、JV3シリーズ、JV4シリーズ、DM2-1810、DM3-1810S、GP-1810、GP-1810D

入出力データ

入力データ

PostScriptレベル3　(PSファイル)、EPS、MRL、TIFF (LZH圧縮は不可)、JPEG、BMP
データフォーマットは、自動判別
PDF, AIはサポートしていません。

PostScriptフォント

欧文136書体　標準
フォントの追加　不可

タイリング*1可能な最大イメージサイズ

幅方向：50m 、送り方向：50m
・ 幅方向が用紙幅を越えるサイズのデータは、タイリング機能を用いる必要があります。
・タイリングできる画像サイズは、印刷解像度によって異なります。

印刷解像度(dpi)	画像サイズ	
	幅方向(m)	送り方向(m)
1440 × 720	30	50
720 × 720	30	50
360 × 720	50	50
360 × 540	50	50
360 × 360	50	50

*1:タイリング機能は、対応していないプリンタがあります。

注意

● 印刷解像度が1440 × 1440dpiの画像は、タイリングは行わないでください。

● 印刷解像度が1440×1440dpiの画像の場合、印刷可能な最大画像サイズは以下のようになります。(タイリングは行わない)

	幅方向	送り方向
4色モデル	2m	50m
6色モデル	1m	50m

● 処理可能な画像サイズ内であっても、プリンタの仕様により幅方向の最大サイズが制限される場合があります。ご使用のプリンタの取扱説明書に記載の、最大作図範囲をご確認ください。

印刷データの作り方によっては､上記の画像サイズでもRIPすることができない場合があります。この場合、アプリケーション側でデータの作成方法を変えるか、分割するようにしてください。
例えば、下記のようなデータは、RIPできない場合があります。
・Adobe Illustratorでアンカーポイントが多いデータ
・透明やドロップシャドウのようなフィルタを使用しているデータなど

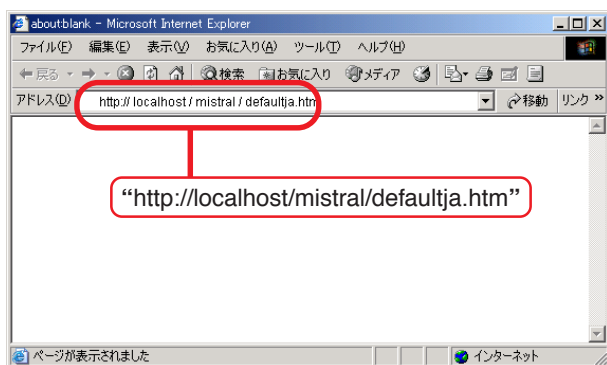
Raster Link Pro へのアクセス

Raster Link Pro へのアクセス方法は、Raster Link Pro をインストールしてある PC（Raster Link Pro PC）とクライアント PC とでは異なります。
ここでは、両者の PC からのアクセス方法について説明します。

Raster Link Pro をインストールしてある PC からの接続

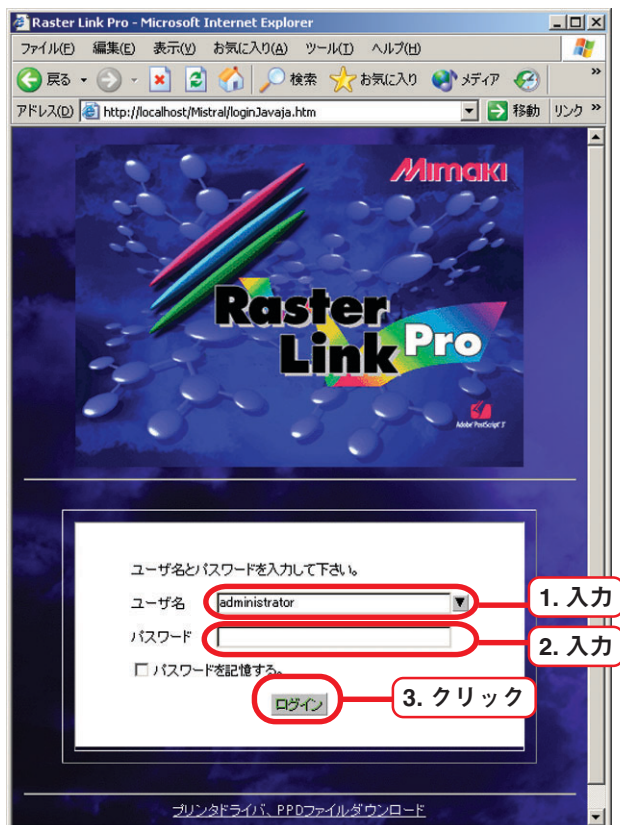
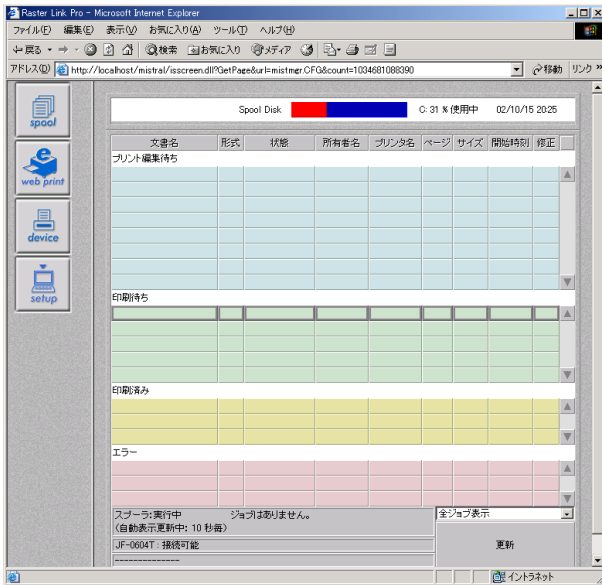
1

Raster Link Pro に接続しているクライアント PC で Microsoft Internet Explorer を起動します。

2

URL に“http://localhost/mistral/defaultja.htm”を入力します。

3

ユーザ名とパスワードを入力して ログイン ボタンをクリックします。

4

Raster Link Pro の Spool 画面が表示されます。

ここで、このページを“お気に入り”に追加しましょう。

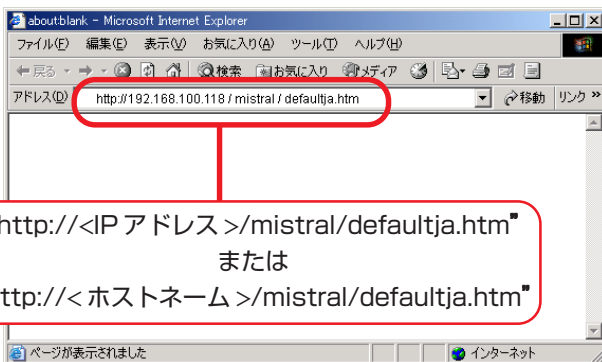
次回から、Raster Link Proへのアクセスが容易になります。

クライアント PC からの接続

Raster Link Pro へアクセスする前に、Internet Explorer 5.0 以降がインストールされていることを確認してください。Windows98、Windows2000、WindowsMe および WindowsXP をお使いの方は、標準で Microsoft Internet Explorer がインストールされています。
Internet Explorer 5.0 未満や他のブラウザでは正常に動作しない場合があります。
Mac OS X では、Classic 環境において Internet Explorer 5.0 を使用されることを推奨します。
Mac OS 8.6 ～ 9.2.2 をお使いの方は、Internet Explorer 5.0 をお使いください。

1

Raster Link Pro に接続しているクライアント PC で Microsoft Internet Explorer を起動します。

2

URL を入力します。
“/mistral” の前には、Raster Link Pro PC の IP アドレスまたはホストネームを入力してください。

IP アドレスとホストネームの確認方法は、”アドレスの確認方法”をご覧ください。
（ P. 12）

3

ユーザ名とパスワードを入力して、ログイン ボタンをクリックします。

注意

クライアントPCからRaster Link Proにアクセスするためには、予めRaster Link Pro側でユーザ登録をしておく必要があります。
（☞ インストールガイド P.59 “Raster Link Proの使用者を登録する”）

注意

Windows XPにRaster Link Proをインストールし、Guestアカウントをオンにしている場合は、Administrator権限を持つユーザ名でログインしてください。

Administrator権限のないユーザ名でログインすると、“プリント編集”ウィンドウを開けない場合があります。

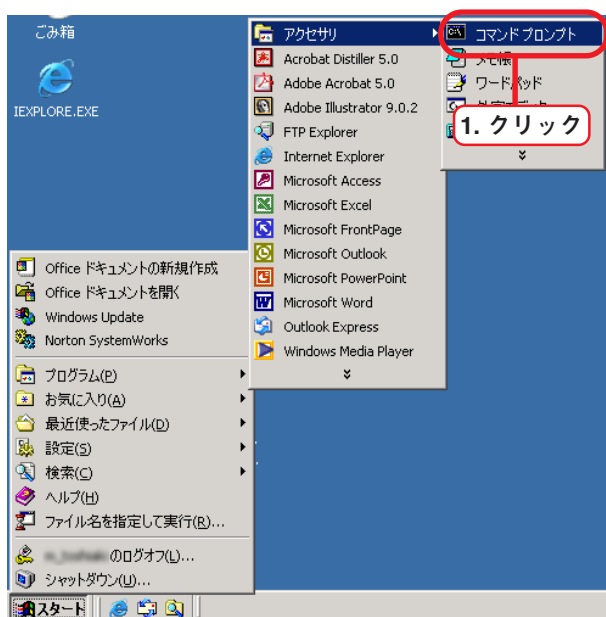
4

Raster Link ProのSpool画面が表示します。

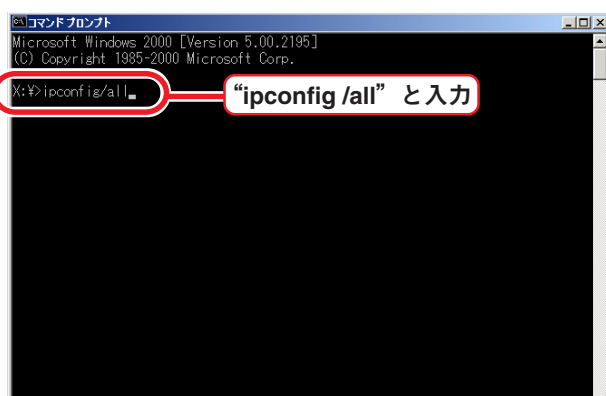
ここで、このページを“お気に入り”に追加しましょう。
次回から、Raster Link Proへのアクセスが容易になります。

アドレスの確認方法

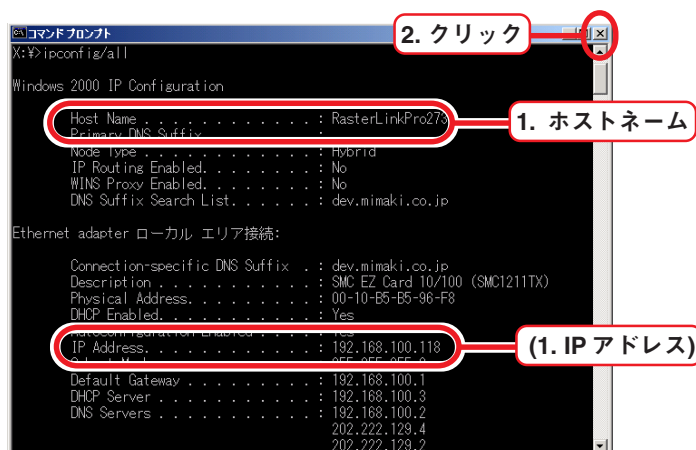
Raster Link Pro にアクセスするためには、Raster Link Pro PC のホストネーム、または IP アドレスが必要です。

1

[コマンドプロンプト]を選択します。

[スタート] メニュー - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト]

2

以下のとおりに入力し、Enter キーを押します。

"ipconfig /all"

3

Raster Link Pro PCのホストネームとIPアドレスが表示されます。

クローズボタンをクリックします。

Spool 画面について

Spool 画面は、Raster Link Pro の web 画面で spool ボタンをクリックしたときに表示します。

ジョブリストの説明

ジョブリストは、４種類のリストに分かれています。
各リストに共通な項目は、以下のとおりです。

“プリント編集待ち”ジョブリスト

印刷ファイルを下記の条件で Raster Link Pro に送信すると、このジョブリストに保管されます。

1）プリンタドライバ“EdPrint#”を使用して印刷指示した場合
2）“EdFolde#”ホットフォルダに印刷ファイルをドラッグ＆コピーした場合
3） web print 機能を使用して“EdFolde#”に印刷ファイルをアップロードした場合

コピー、タイリングの各印刷機能を設定するには、印刷ファイルのリスト部分をダブルクリックします。“プリント編集”ウィンドウが表示され、各種機能が設定できます。
“プリント編集”ウィンドウで印刷指示した印刷ファイルは、“印刷待ち”ジョブリストに移動し印刷を開始します。または、印刷ファイルをマウスで“印刷待ち”ジョブリストにドラッグしても印刷を開始することができます。
MRL形式のファイルは、各機能を設定できません。MRL形式のファイルをダブルクリックしても、“プリント編集”ウィンドウは開きません。

“印刷待ち”ジョブリスト

現在印刷中のファイルおよび印刷待ちのファイルを表示します。
印刷ファイルは、下記の条件でプリンタに送信すると、このジョブリストに保管されます。

1）プリンタドライバ“AuPrint#”を使用して印刷指示した場合
2）“AuFolde#”ホットフォルダに印刷ファイルをドラッグ＆コピーした場合
3)　web print 機能を使用して“AuFolde#”に印刷ファイルをアップロードした場合
4）“プリント編集待ち”ジョブリストで印刷指示した場合

印刷ファイルが複数ある場合は、順次印刷を開始します。

印刷ファイルのリスト部分をダブルクリックすると“色調整”ウィンドウが開き、コントラスト、および各インクの濃度が調整できます。
“色調整”ウィンドウを開くことができるファイルは、MRL形式以外の印刷ファイルです。
また、“印刷しながらカラー調整”機能が設定されている必要があります。
（☞ 各プリンタ編　“印刷中にカラー調整を行うには”）

印刷が完了した印刷ファイルは“印刷済み”ジョブリストに移動します。

“印刷済み”ジョブリスト

印刷の終了した印刷ファイルを保管します。
また、RIP 済みデータファイルも保管します。
印刷ファイルをダブルクリックすると“ジョブ情報”ウィンドウが開き、各種情報が表示されます。
RIP済みデータファイルがある場合は、再度RIP処理を行わないで出力することもでき、印刷時間が短縮します。

“エラー”ジョブリスト

スプール中、RIP 中、印刷中にエラーが発生した、または印刷を中断した場合、印刷ファイルを保管します。

印刷ファイルのドラッグ＆ドロップ

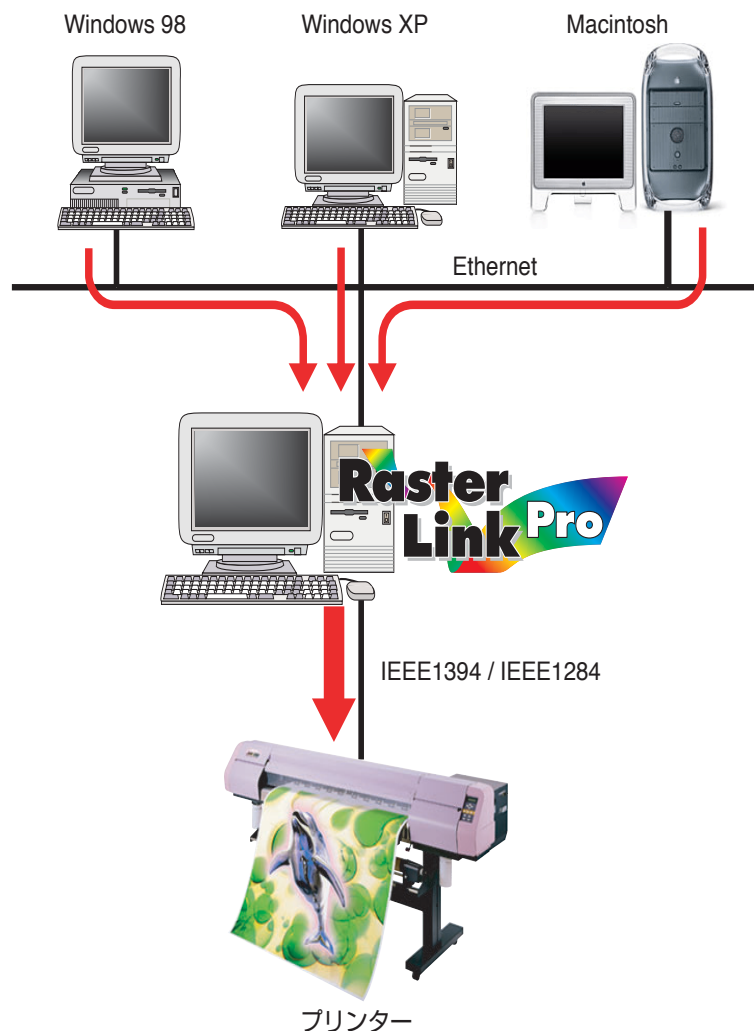
印刷ファイルは、複数の印刷ファイルをまとめて他のジョブリストにドラッグ＆ドロップで移動できます。

他のユーザーが送信した印刷ファイルは､他のジョブリストに移動することはできません。ただし、Administrator 権限を持つユーザーは、全ての印刷ファイルを移動することができます。

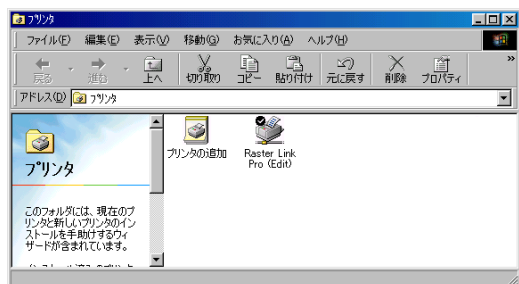
次のジョブリスト移動について可能です。

A)　“プリント編集待ち”ジョブリストから“印刷待ち”ジョブリスト
B)　“印刷待ち”ジョブリストから“プリント編集待ち”ジョブリスト
　　ただし、印刷中のファイルは移動できません。
C)　“印刷済み”ジョブリストから“プリント編集待ち”ジョブリスト
D)　“印刷済み”ジョブリストから“印刷待ち”ジョブリスト
E)　“エラー”ジョブリストから“印刷待ち”ジョブリスト
F)　“エラー”ジョブリストから“プリント編集待ち”ジョブリスト

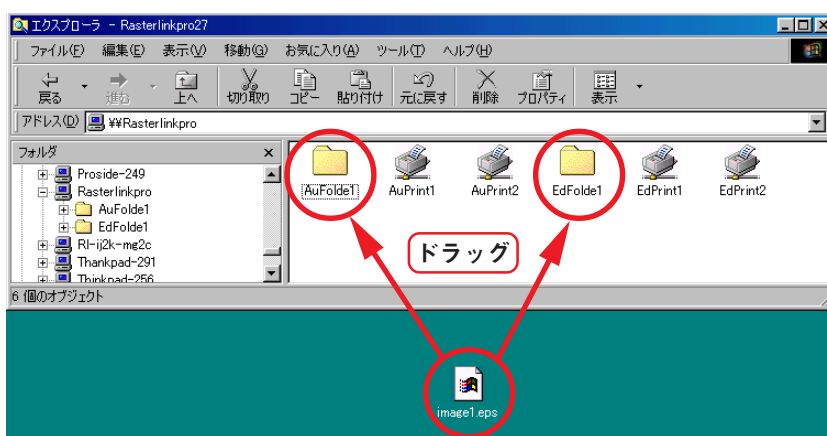
印刷方法の概要

Raster Link Pro を使用してプリンタに印刷する概要について説明します。
Raster Link Pro PCをネットワークに接続し、他のクライアントPCからデータを印刷します。Raster Link Pro PCから、直接アプリケーションソフトを使用して印刷することはなるべく避けてください。
なお、印刷するために必要な編集機能（印刷条件、カラー調整等の機能）は、どちらのPCでも設定が可能です。

プリンタドライバを使用して印刷

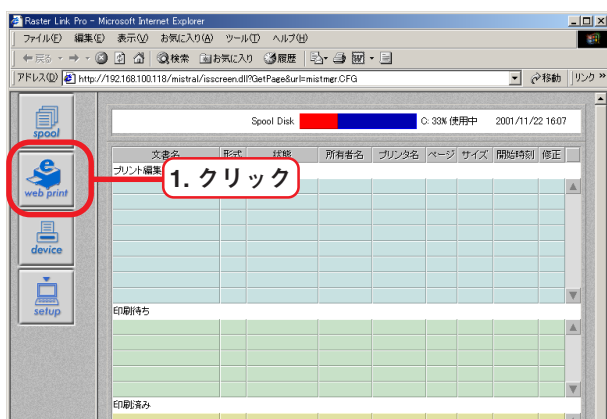
Raster Link Pro PCからアプリケーションを使用して印刷する場合は、Raster Link Proをインストールした際に作成されたドライバAutoPrint#およびEdit&Print#を使用します。（☞ インストールガイド P.42“プリンタドライバの選択”）

クライアントPCからアプリケーションを使用して印刷する場合は、別途クライアントPCにインストールしたAdobe PSドライバを使用します。

Windows クライアントPC　　Macintosh クライアントPC

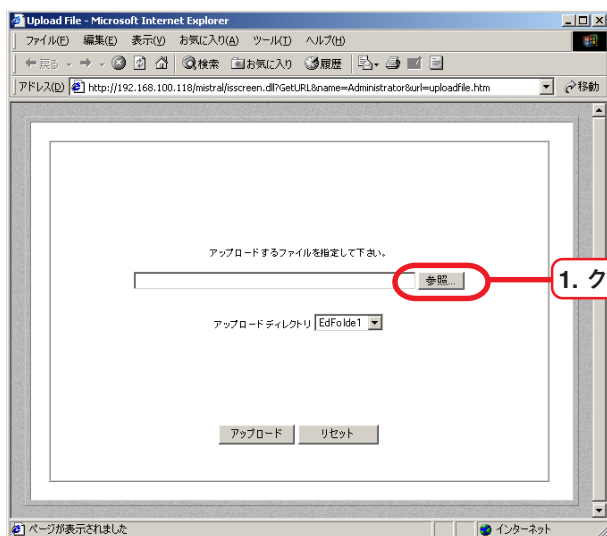
ホットフォルダを使用して印刷

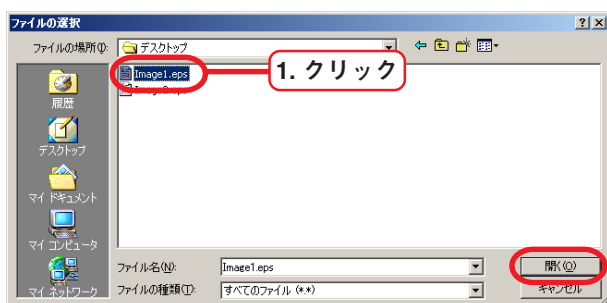
Raster Link Pro PCにホットフォルダを作成します。ホットフォルダは、プリンタドライバと同じく２種類あります。
Windows クライアント PC からホットフォルダに印刷ファイルをドラッグすることにより、Raster Link Pro に容易に印刷ファイルを転送することができます。
(☞ インストールガイド P.44“Windows クライアント用ホットフォルダの設定”)

web print 機能を使用して印刷

web print 機能は、Internet Explorer を使用して、Windows PC および Macintosh に関係なくデータを Raster Link Pro PC のホットフォルダに転送して印刷することができます。
またクライアント Windows PC またはクライアント Macintosh から印刷ファイルを直接 Raster Link Pro へ送信して印刷が可能です。

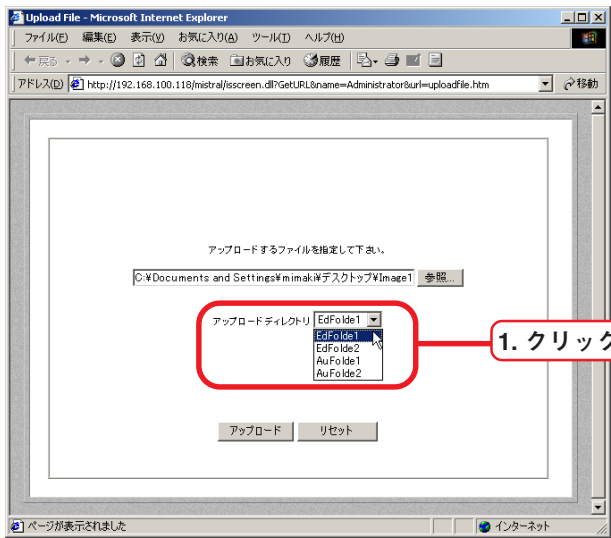
1

Raster Link Proのspool画面を表示します。

web print ボタンをクリックします。

2

参照 ボタンをクリックします。

3

印刷したいファイルを選択します。

開く ボタンをクリックします。

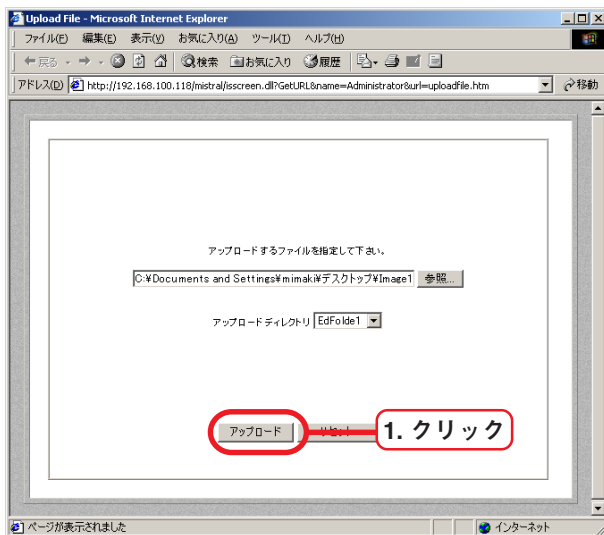
4

アップロード先のフォルダを選択します。

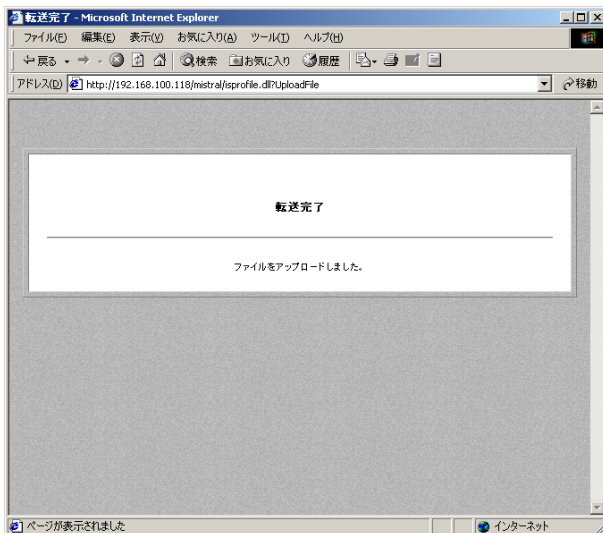
EdFolde1: 1台目のプリンタの“プリント編集待ち”ジョブリストに送信します。

EdFolde2: 2台目のプリンタの“プリント編集待ち”ジョブリストに送信します。

AuFolde1: 1台目のプリンタの“印刷待ち”ジョブリストに送信します。印刷データをすぐに印刷します。

AuFolde2: 2台目のプリンタの“印刷待ち”ジョブリストに送信します。印刷データをすぐに印刷します。

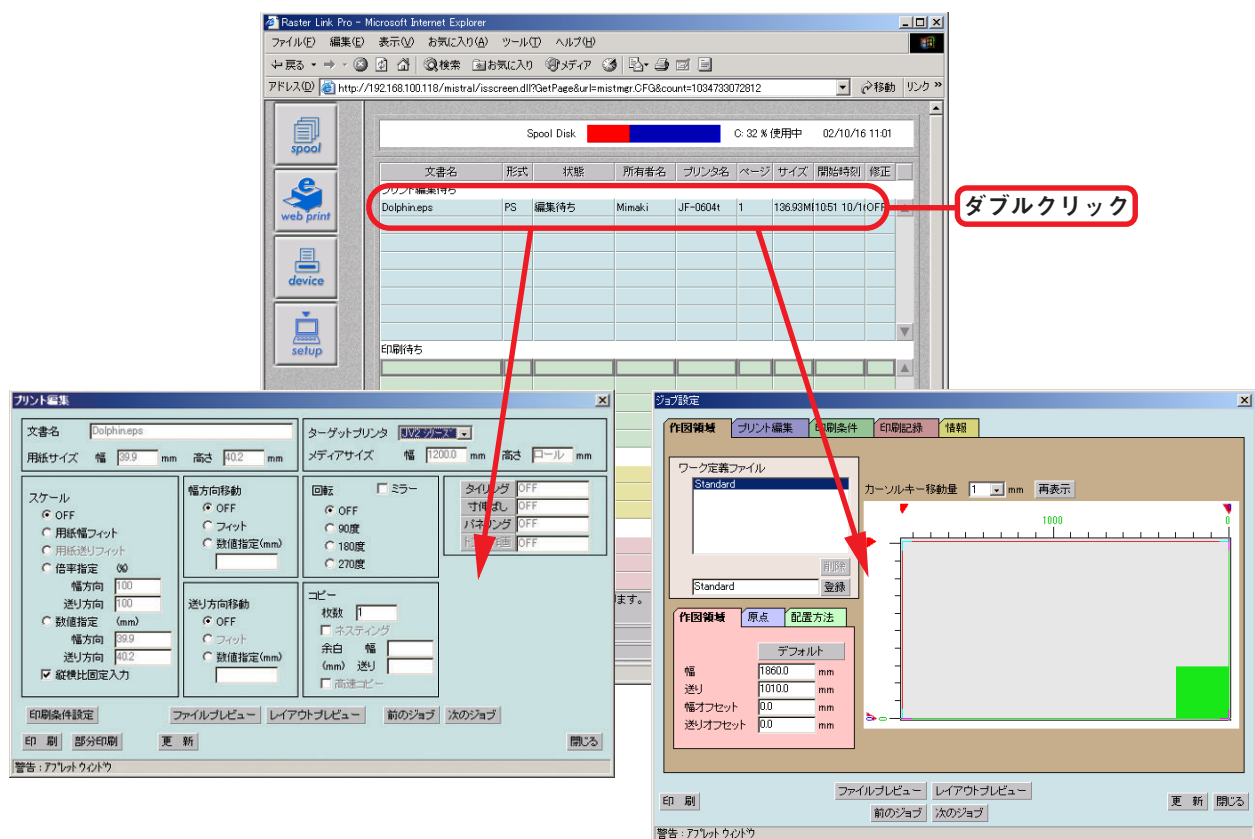
5

アップロード ボタンをクリックします。

印刷ファイルの送信が終了するまで、spool画面に印刷ファイルは表示されません。

印刷ファイルの各種設定

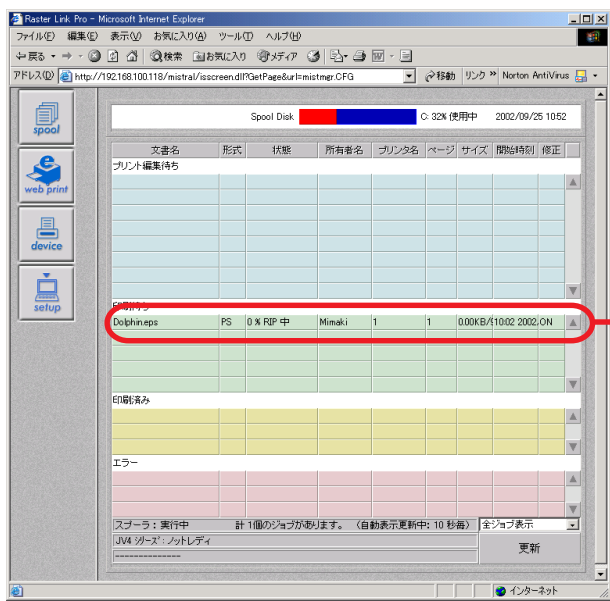
印刷ファイル毎に、各種編集機能の設定が可能です。
“プリント編集待ち”ジョブリストにある印刷ファイルをダブルクリックすると、“プリント編集”または“ジョブ設定”ウィンドウが開きます。
“プリント編集”または“ジョブ設定”ウィンドウでは、印刷条件などの機能を設定します。
なお、“プリント編集”または“ジョブ設定”ウィンドウは、接続してあるプリンタによって異なります。各プリンタ用のリファレンスガイドをお読みください。

注意

以下の場合、“プリント編集”または“ジョブ設定”ウィンドウを開くことができません。

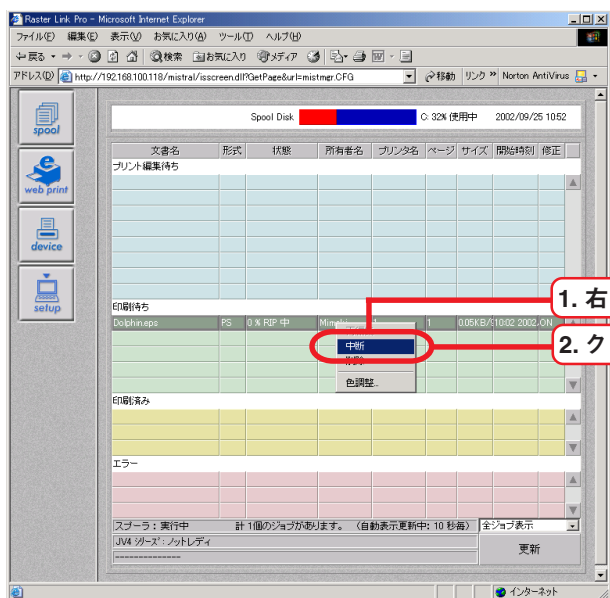
- Administrator権限のないユーザーは、他のユーザーの印刷ファイルの“プリント編集”または“ジョブ設定”ウィンドウを開くことはできません。
- Administrator 権限のあるユーザーでも、他のユーザーが編集中の印刷ファイルの“プリント編集”または“ジョブ設定”ウィンドウを開くことはできません。
- MRL形式の印刷ファイルは、“プリント編集”または“ジョブ設定”ウィンドウを開くことができません。
- 状態が、“Spool 中”から“編集待ち”に変わるまでは、“プリント編集”または“ジョブ設定”ウィンドウを開くことはできません。
- 文書名に下記の文字を使用した印刷ファイルは、“プリント編集”または“ジョブ設定”ウィンドウを開くことができません。
  “ / ¥ : ; I , * ? < > . &

JV3 シリーズ　　DM2-1810

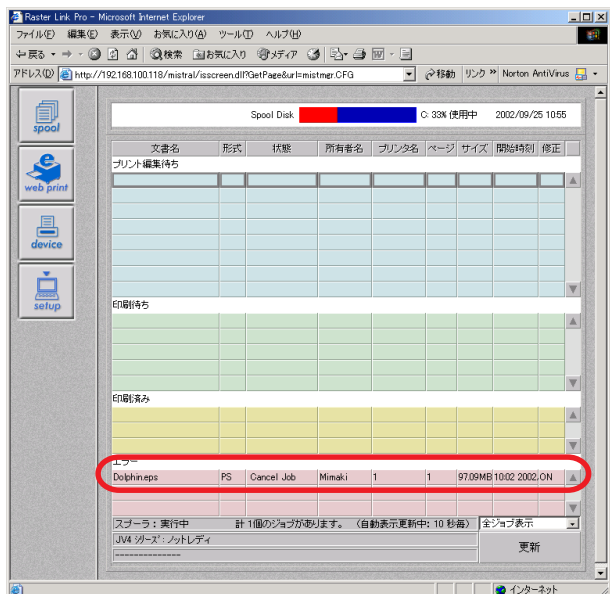
印刷の中断方法

1

印刷中のファイル名をマウスの左ボタンでクリックして選択します。

2

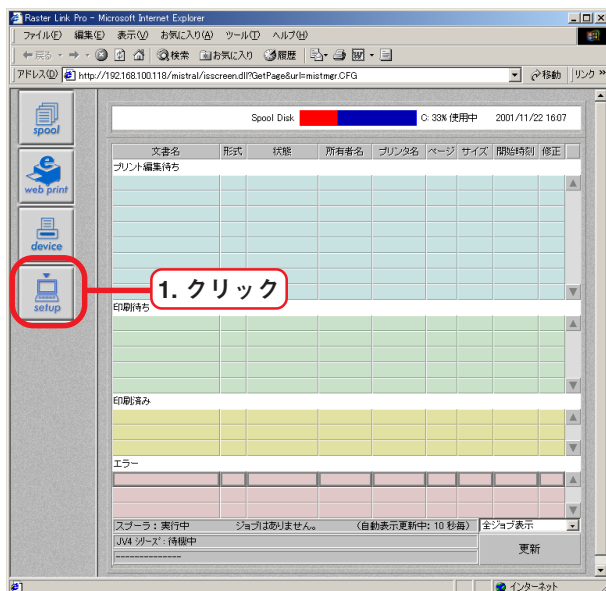
1. 右ボタンクリック

2. クリック

印刷中のファイル名をマウスの右ボタンでクリック(Windows)またはコマンドキーを押しながらマウスのボタンをクリック(Mac OS)します。

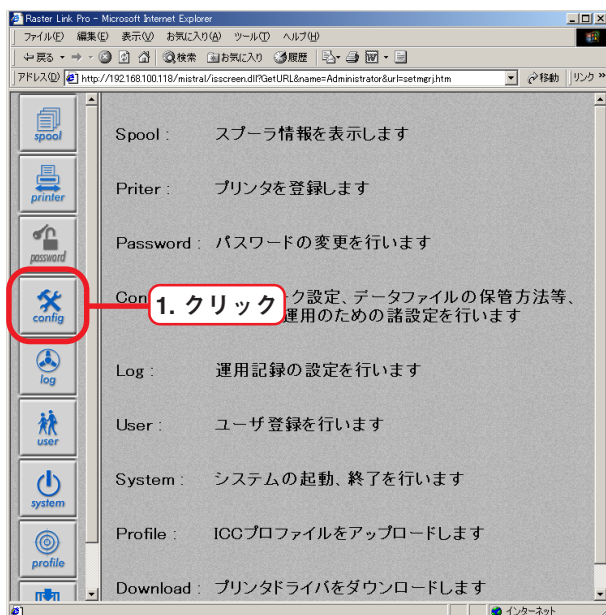
“中断”をクリックします。

中断した印刷ファイルは、“エラー”ジョブリストに保管されます。

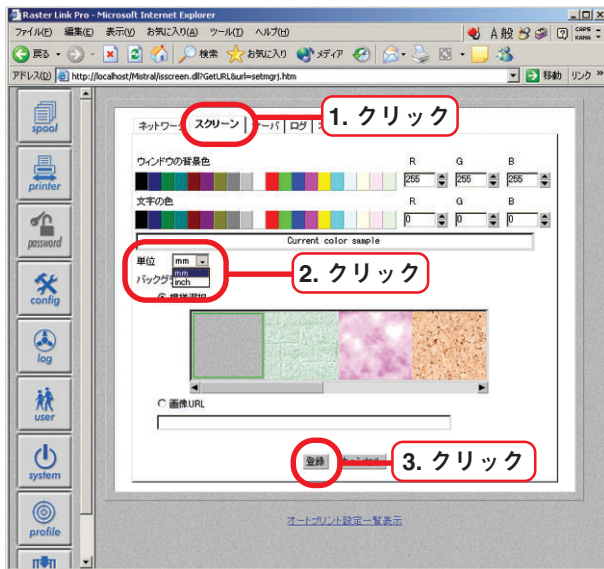
単位の設定

Raster Link Pro の単位表示を設定します。

1

Raster Link Proのspool画面を表示します。

setup ボタンをクリックします。

2

config ボタンをクリックします。

3

スクリーン タブをクリックします。

表示する単位を選択し、クリックします。

4

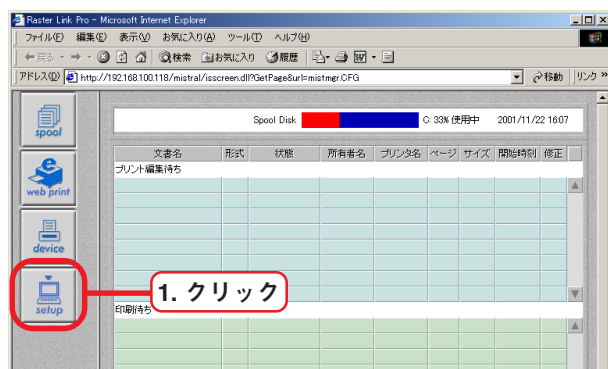
登録 ボタンをクリックします。

Raster Link Pro の単位表示が設定されました。

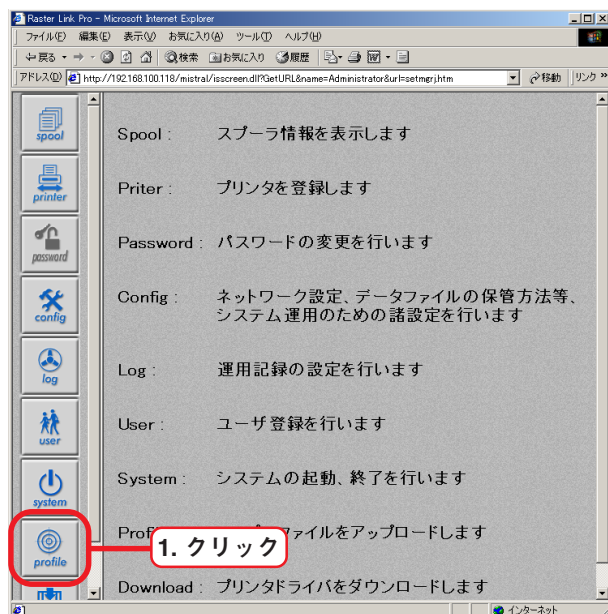
プロファイルの追加

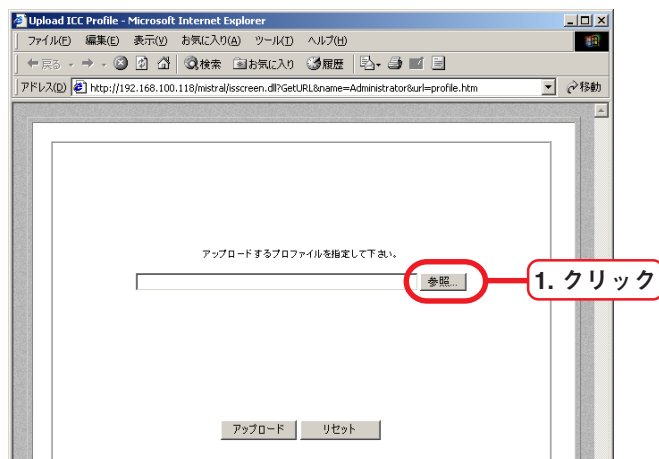
弊社からご提供するプロファイルを Raster Link Pro に追加できます。
プロファイルを追加するには、Raster Link ProのAdministrator権限でアクセスする必要があります。
プロファイルには、入力プロファイル（ICC プロファイル）と出力プロファイルがあります。
プロファイルには、以下の拡張子のファイルがあります。

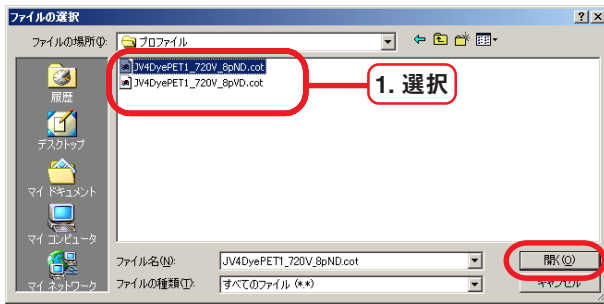
· CMYK 入力プロファイル　　：.ic4
· RGB 入力プロファイル　　：.ic3
· 出力プロファイル　　：.cot

1

Raster Link Proのspool画面を表示します。

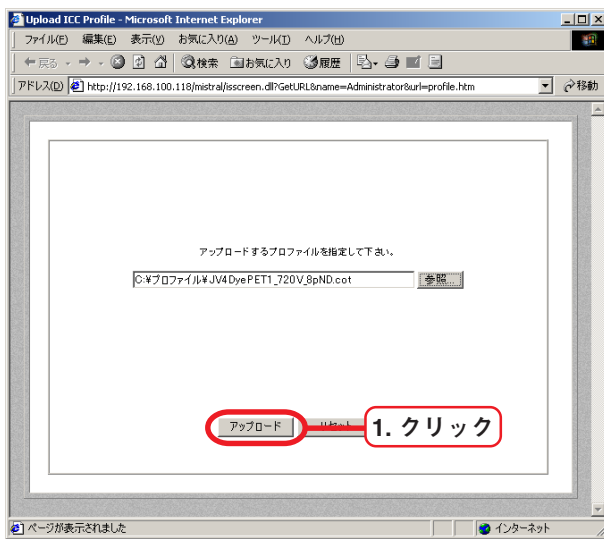
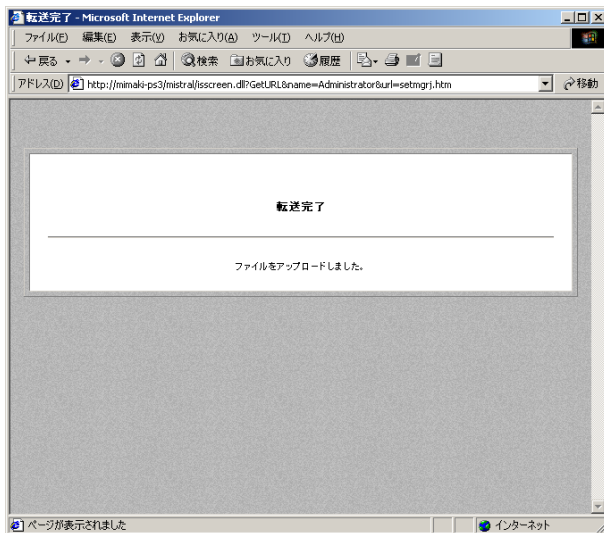
setup ボタンをクリックします。

2

profile ボタンをクリックします。

3

参照 ボタンをクリックします。

4

追加したいプロファイルを選択します。

開く ボタンをクリックします。

5

アップロード ボタンをクリックします。

6 Raster Link Pro PC を再起動します。

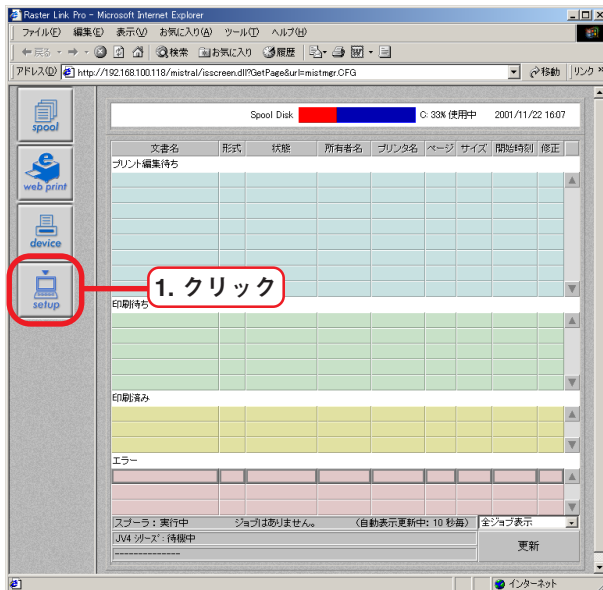
Raster Link Pro の日付と時刻合わせ

Raster Link Pro の日付と時刻をクライアント PC の日付と時刻に合わせます。

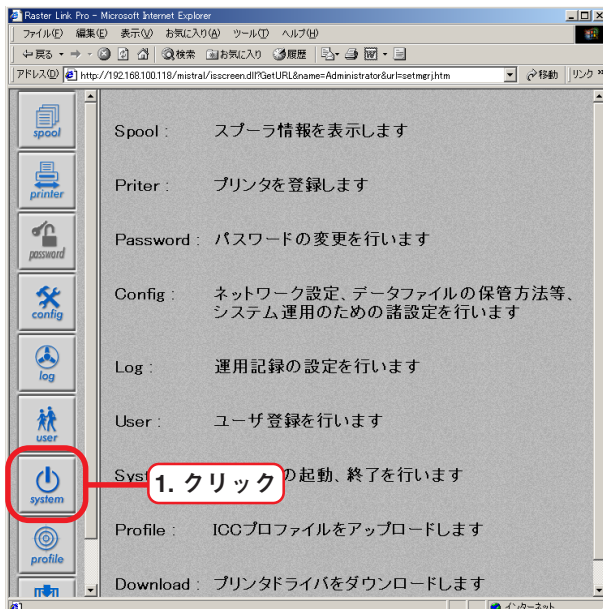
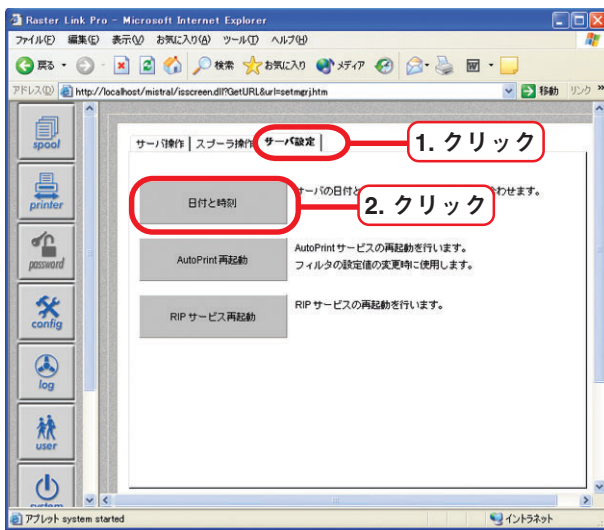
注意

一部の Macintosh クライアントからは、正常に時刻を設定できない場合があります。

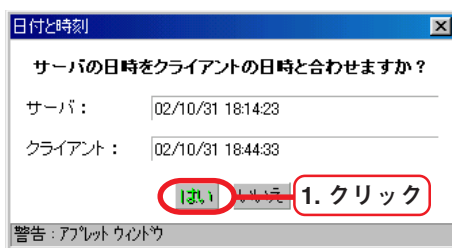
1

Raster Link Proのspool画面を表示します。

setup ボタンをクリックします。

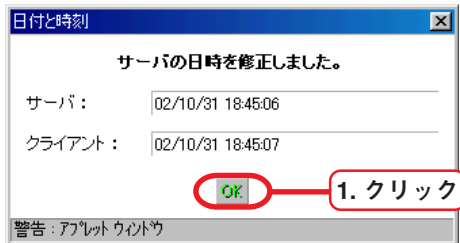
2

system ボタンをクリックします。

3

サーバ設定 タブをクリックします。

日付と時刻 ボタンをクリックします。

4

はい ボタンをクリックします。

Raster Link Pro（サーバ）の日付と時刻が、クライアントPC（クライアント）の日付と時刻にセットされます。

5

OK ボタンをクリックします。

ジョブ情報

[結果]メニュー

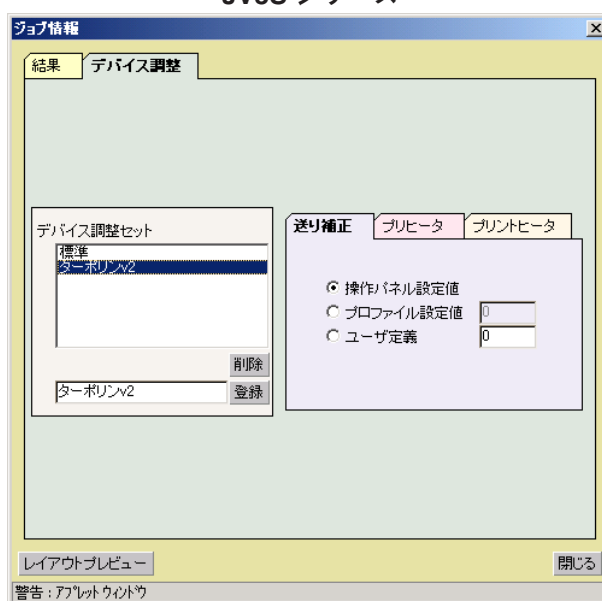
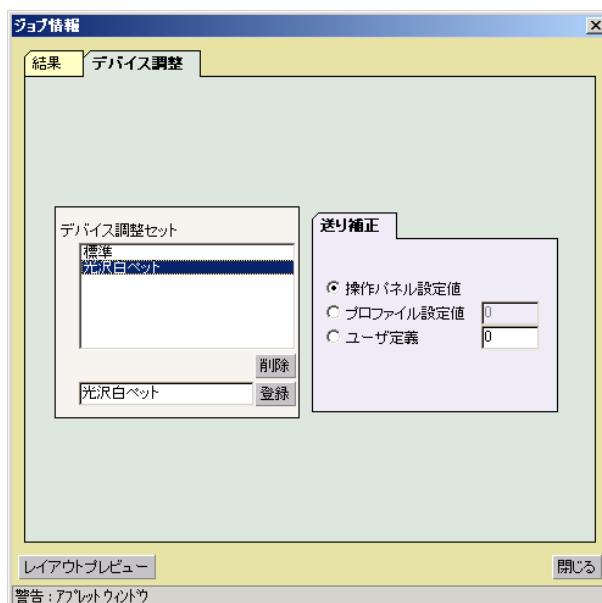
印刷ファイルにRIP済みのデータがある場合、余白やコピー枚数、そして[デバイス調整]メニューで設定した条件で再印刷をすることができます。
RIP 済みデータは、ハードディスクの空き容量に応じて、古い印刷ファイルの RIP 済みデータから削除されます。
タイリング印刷したファイルの場合は、
RIP済みデータ再印刷 ボタンが、タイリング再印刷 ボタンに変わります。

タイリング再印刷

Rip済みデータ再印刷

[デバイス調整]メニュー

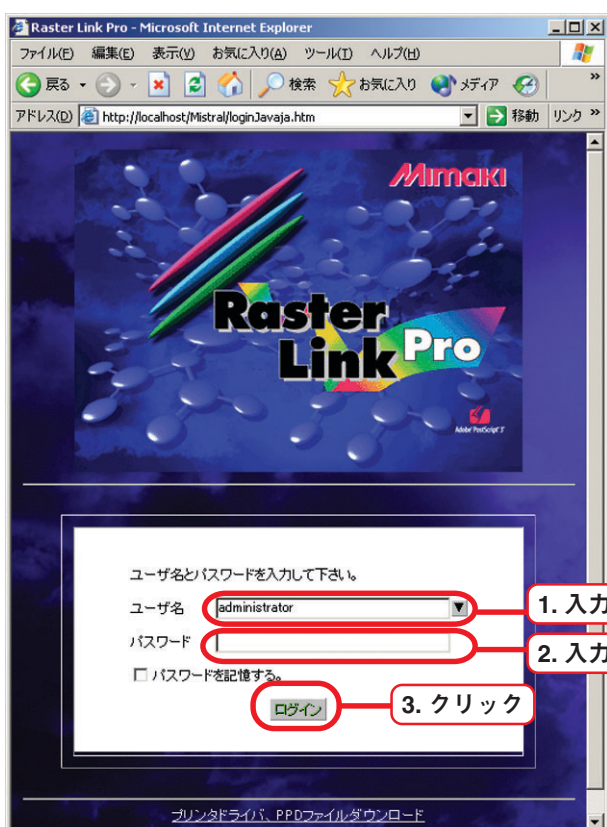
一度印刷してRIP済みデータが残っている場合は、プリンタ特有の調整機能を変更して再印刷することができます。
例えば、JV4シリーズならメディアの送り補正を変更して再印刷ができ、JV3Sシリーズではメディアの送り補正の他にプリヒーターとプリントヒーターの温度を変えて再印刷することができます。
設定できる項目は、接続しているプリンタによって異なります。
調整値を変更して作図する場合は、デバイス調整セットとして登録してから[結果]メニューの RIPデータ再印刷 ボタンを押す必要があります。

JV3S シリーズ

JV4 シリーズ

Raster Link Pro PC の終了

クライアントPCからRaster Link Pro PCの電源をオフにするには、以下の手順で行います。ただし、Administrator 権限のあるユーザ名で Raster Link Pro にログインする必要があります。
Raster Link Pro PCの電源を自動的に切る場合は、[setup]-[config]ウィンドウの サーバ タブをクリックし、“シャットダウン後、自動的に電源を切る。(ACPI PC のみ対応)”をクリックして有効にしてください。

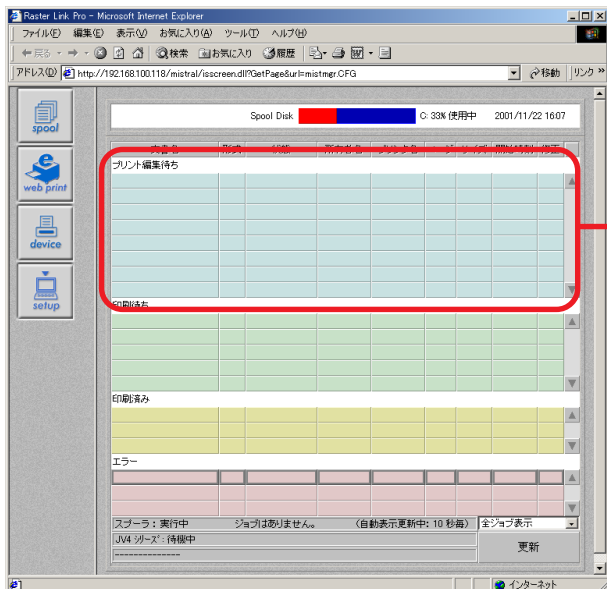
注 意

- 印刷中またはスプール中に Raster Link Pro PC を終了しないでください。
- Raster Link Pro PC がスタンバイで休止している場合は、シャットダウン出来ません。

1

ユーザー名に Administrator を入力し、Raster Link Pro にログインします。

パスワードは、Administrator 用のパスワードをお使いください。

OK ボタンをクリックします。

2

印刷中またはスプール中のファイルが無いか確認します。

“プリント編集待ち”ジョブリストにデータがある場合は、スプールが終了するまでお待ちください。

“印刷待ち”ジョブリストにデータがある場合は、印刷が終了するまで待つか、印刷を中止してください。

3

1. クリック

Setup ボタンをクリックします。

4

Spool : スプーラ情報を表示します

Priter : プリンタを登録します

Password : パスワードの変更を行います

Config : ネットワーク設定、データファイルの保管方法等、システム運用のための諸設定を行います

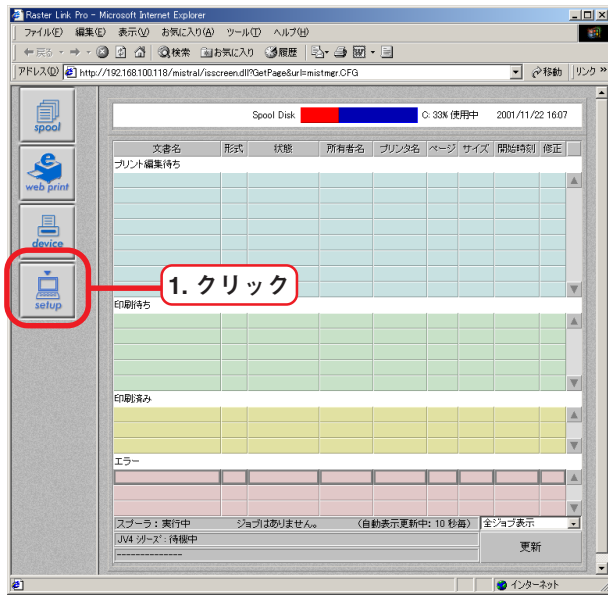
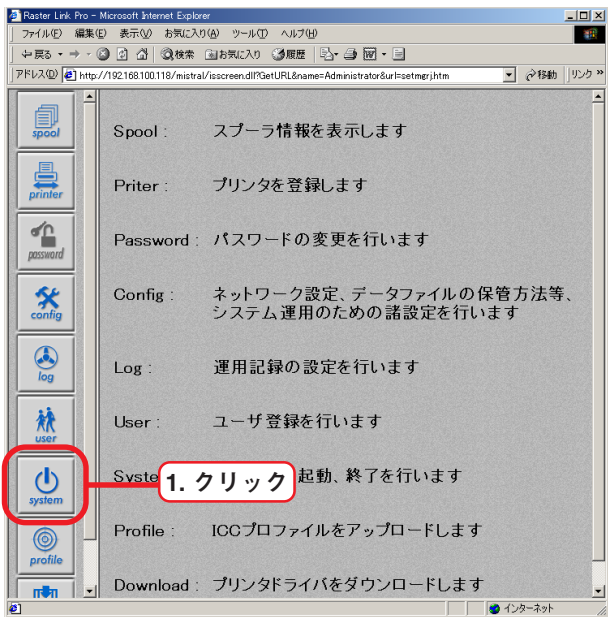
Log : 運用記録の設定を行います

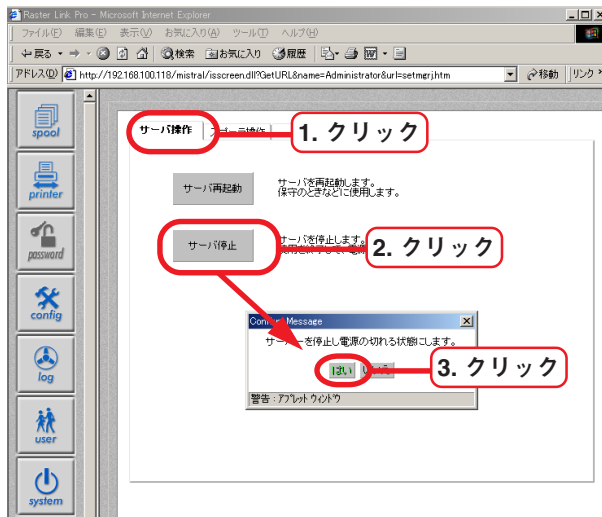
User : ユーザ登録を行います

System : 起動、終了を行います

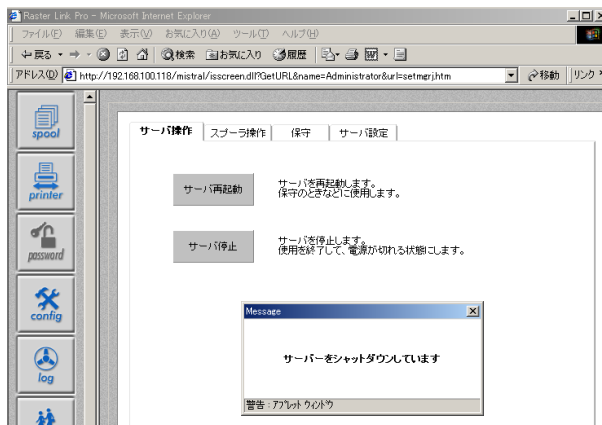
Profile : ICCプロファイルをアップロードします

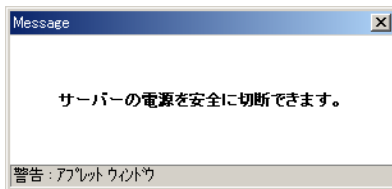
Download : プリンタドライバをダウンロードします

1. クリック

system ボタンをクリックします。

5

サーバ操作タブをクリックして、
サーバ停止 ボタンをクリックします。

はいボタンをクリックします。

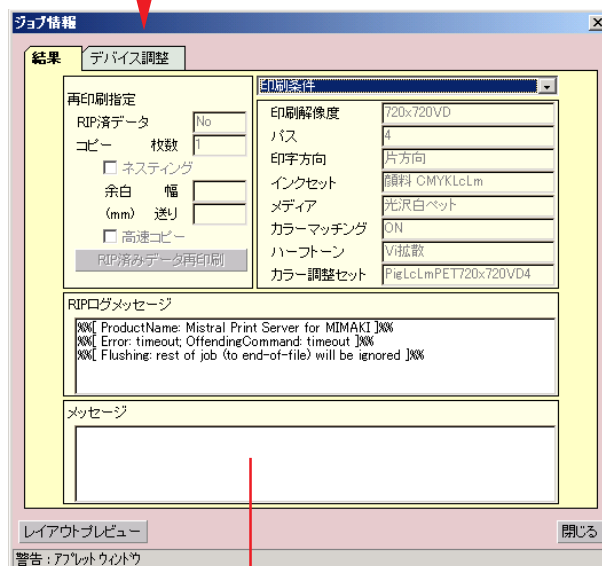
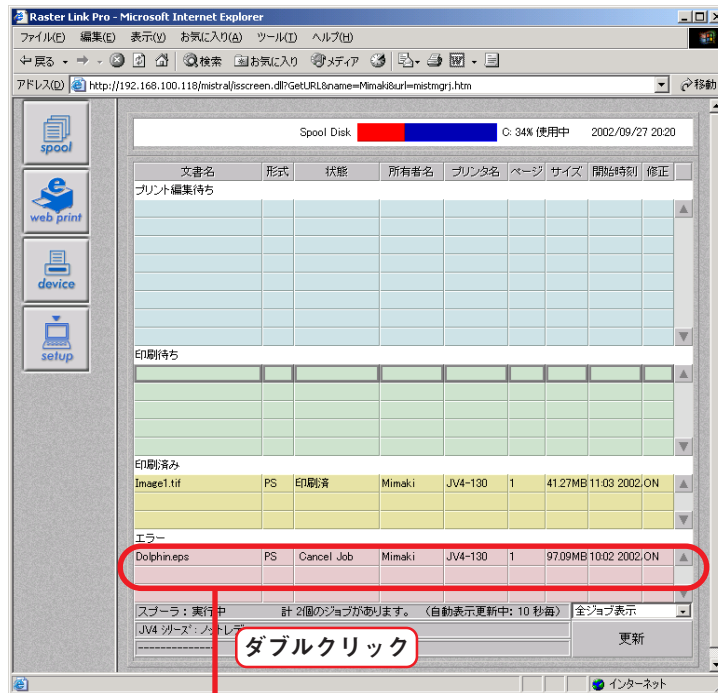
6

Raster Link Pro のシャットダウン作業が始まります。

7

左記のメッセージを表示し、Raster Link Pro の電源がオフになります。

PC によっては、自動的に電源がオフにならない場合があります。その場合は、スイッチで電源をオフにしてください。

プリンタの電源を切る前に必ず Raster Link Pro PC の電源をオフにしてください。Raster Link Pro PC が動作しなくなる場合があります。

エラーメッセージの対処方法

トラブルが発生したとき、web 画面にエラーメッセージを表示します。
RIP 処理中であった印刷ファイルは、“エラー”ジョブリストに移動します。
エラーメッセージは、ポップアップ表示しますが、しばらくすると消えます。
エラージョブリストにある印刷ファイルをダブルクリックするとエラー情報が表示されます。
表示されたエラー情報をもとに、トラブルの原因を取り除いてください。

エラーメッセージ

エラーメッセージ	原因	対処方法
HDD full	ハードディスクの空き容量がなくなりました。 Raster Link Pro がインストールしてあるドライブの全容量の１０％以下、または2GB以下になったとき表示します。	不要になった印刷ファイルを削除してください。
1284/1394 initialize error	プリンタが印刷を開始できません。 （プリンタがローカルモードではこのエラーは出ません） プリンタと Raster Link Pro 間で接続不良が考えられます。	プリンタのエラーメッセージを確認してください。 エラーが発生している場合には、エラー原因を取り除いてください。 プリンタと Raster Link Pro PC を再起動させて、再び印刷を行ってください。
1284/1394 Transfer error	プリンタが印刷中に何らかのエラーが発生し、データ転送ができなくなりました。	
1284/1394 module load error	プリンタ転送プログラムがありません。	Raster Link Pro を再インストールしてください。
1394 Driver load error	IEEE1394 ドライバプログラムがありません。	プリンタ、および Raster Link Pro PC を再起動してください。
Profile not match	指定された印刷条件に合うデバイスプロファイルがありません。	Raster Link Pro に登録されているデバイスプロファイルと印刷条件が合っているか確認してください。 すでに、何度か印刷したことがある印刷条件でこのエラーが発生した場合は、ハードディスクにトラブルが発生している可能性があります。この場合、Raster Link Pro を再インストールしてください。
Tiling temporary file error	タイリング中に HD エラーが発生しました。 ハードディスクのトラブルが考えられます。	ハードディスクの空き容量を確認してください。空き容量が少ないときは、不要な印刷ファイルを削除してください。 その後、再び発生するようであれば、ハードディスクのトラブルが考えられます。ハードディスクを交換してください。
Copy error	コピー処理中にエラーが発生しました。	
Paneling error	パネリング処理中にエラーが発生しました。	
Rip Server communication error	RIP プログラムが、処理中に停止しました。	Raster Link Pro PC を再起動して、再び、印刷をしてください。現象が直らない場合は、RIP プログラムの不具合が考えられます。販売店または弊社営業所にご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
Image width is too large	Twin ロールコピーのとき、印刷データが左右どちらかのロールに入りません。	Twin ロールコピーでは印刷できない大きなデータです。 印刷データが入る大きなメディアをご使用ください。
Rip error	・ハードディスクの空き容量がなくなりました。	・ハードディスクの空き容量を確保してください。
	・データが異常です。	・Raster Link Pro が対応しているファイル形式か確認してください。
	・プログラムが異常終了しました。	・Raster Link Pro PC を再起動して、再度印刷してください。印刷できない場合は、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
Profile not found at 3rd try Mcm Gry For Use	デバイスプロファイルにグレーバランスプロファイルが入っていません。	・デバイスプロファイルのバージョンが1の時に表示されます。 ・印刷に問題はありません。
Invalid custom page size (Mac OSX)	Mac OSX で、Photoshop、Illustrator 以外のアプリケーションからカスタム用紙サイズ指定で印刷しました。	Mac OSX からカスタム用紙サイズ指定で印刷する場合、Photoshop または Illustrator から印刷してください。他のアプリケーションから印刷した場合、用紙サイズ指定方法が異なるため処理できません。

Post Script エラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
PS error	PostScript ファイルの異常です。	アプリケーションソフトのバージョンを変更してください。または、EPS フォーマット等の Raster Link Pro が受信できるデータフォーマットに変換してください。
PS Configuration error		
PS dict full		
PS dictstack underflow		
PS execstack overflow		
PS invalid context		
PS invalid exit		
PS invalid fileaccess		
PS invalid id		
PS invalid restore		
PS no currentpoint		
PS stack overflow		
PS stack underflow		
PS syantax error		
PS type check		
PS undefined		
PS undefined result		
PS unmatched mark		

エラーメッセージ	原因	対処方法
PS handle error PS interrupt PS invalid access PS timeout PS undefined filename PS undefined resource PS unregistered PS VMerror RIP internal error	PostScript ファイルの異常です。	Raster Link Pro PC を再起動してから印刷してください。 アプリケーションソフトのバージョンを変更してください。または、EPS フォーマット等の Raster Link Pro が受信できるデータフォーマットに変換してください。
PS invalid font	フォントエラーです。	フォントをアウトライン化してください。プリンタドライバを使用して印刷する場合は、フォントをダウンロードするように設定してください。
PS ioerror	ハードディスクの空き容量がなくなりました。 Raster Link Pro がインストールしてあるドライブの全容量の１０％以下、または 2GB 以下になったとき表示します。	不要になった印刷ファイルを削除してください。
PS limitcheck PS rangecheck	RIP できるデータサイズを超えています。	Raster Link Pro PC を再起動してから印刷してください。 アプリケーションソフトのバージョンを変更してください。または、EPS フォーマット等の Raster Link Pro が受信できるデータフォーマットに変換してください。 Raster Link Pro でスケールを設定してあるデータは、スケールをオフにしてください。アプリケーションソフト側でスケールを設定してください。 アプリケーションソフト側でスケールを設定してあるデータは、スケールをオフにしてください。Raster Link Pro でスケールを設定してください。

アプリケーションでの注意事項

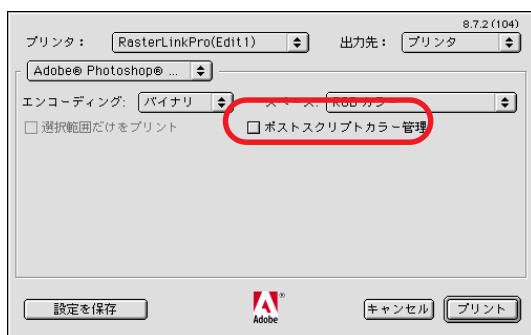
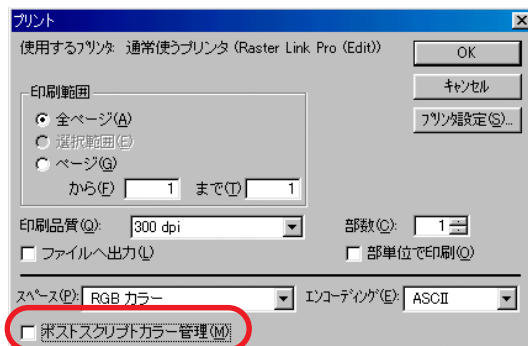
Adobe Photoshop について

グレースケールで印刷できない

カラー画像を印刷する際に、プリンタドライバ側で白黒印刷を指定してもグレースケールで印刷できません。
グレースケールで印刷する場合は、データをグレースケールに変換してから印刷してください。

eps ファイルが暗く印刷される

Adobe Photoshop 5.x 以前を使用している

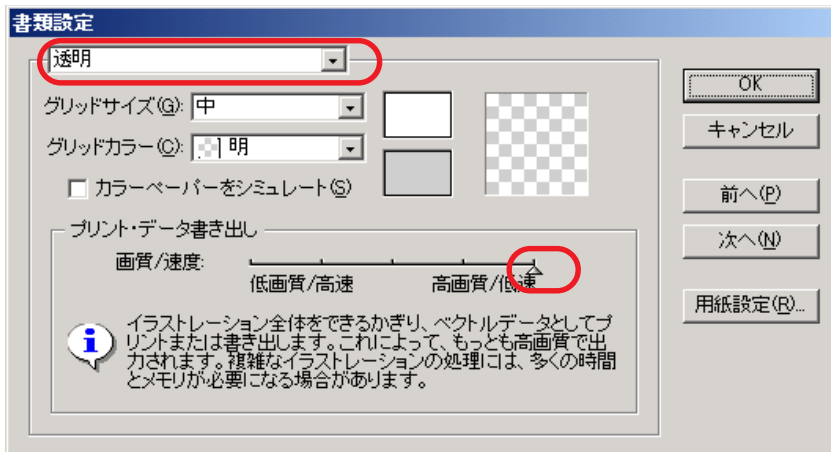
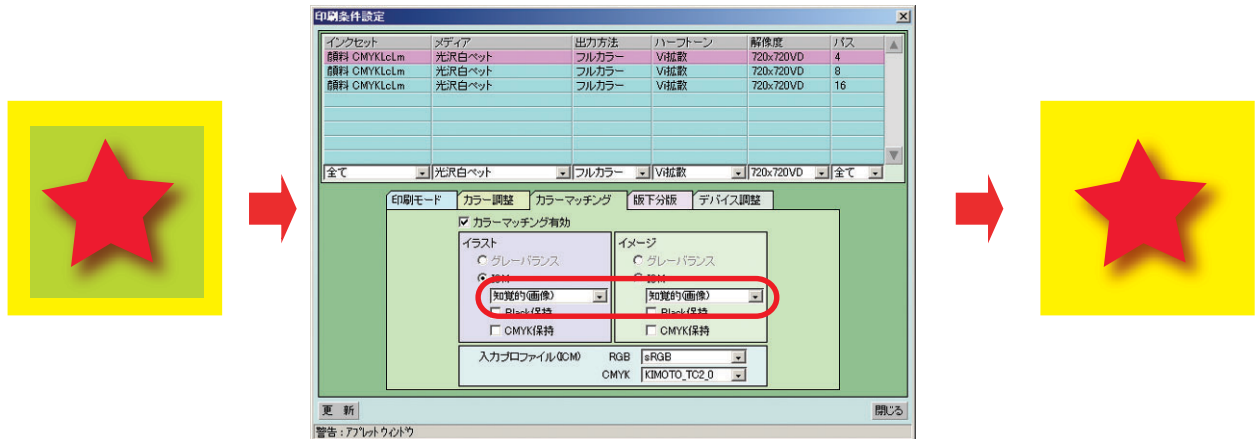
Adobe Photoshop 5.x　以前のeps ファイルで印刷すると、暗く印刷されることがあります。また、Adobe Photoshop 5.x　以前のeps ファイルをAdobe Illustrator　に配置コマンドを使用して貼り付けて印刷する場合にも暗く印刷されることがあります。
Adobe Photoshop　のプリントダイアログにある「ポストスクリプトカラー管理」のチェックを外してください。「ポストスクリプトカラー管理」にチェックが付いていると、Raster Link Pro　のカラーマッチングが効かなく暗く印刷されます。

Macintosh 版

Windows 版

プロファイルを組み込んだデータについて

プロファイルが組み込まれたデータは、Raster Link Pro　のカラーマッチングが効かないため暗く印刷されます。データを作成したアプリケーションソフトウェアで、組み込んだプロファイルを削除してください。

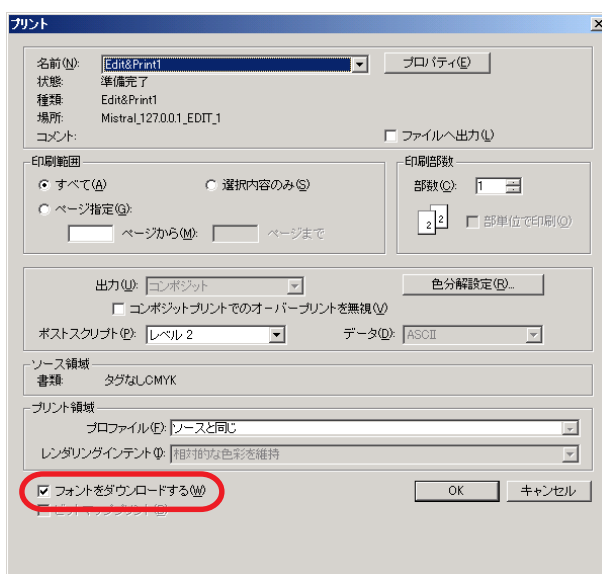
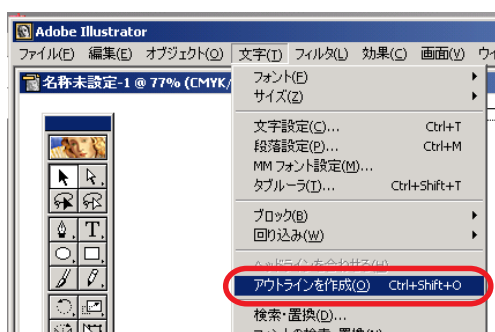
Adobe Illustrator について

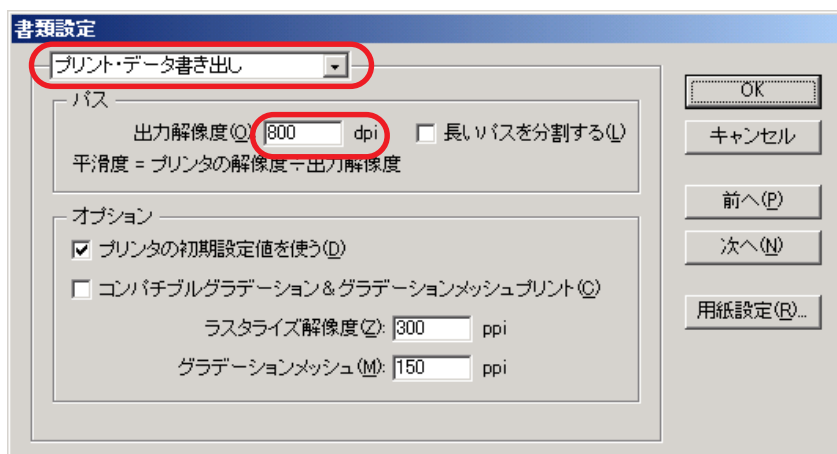
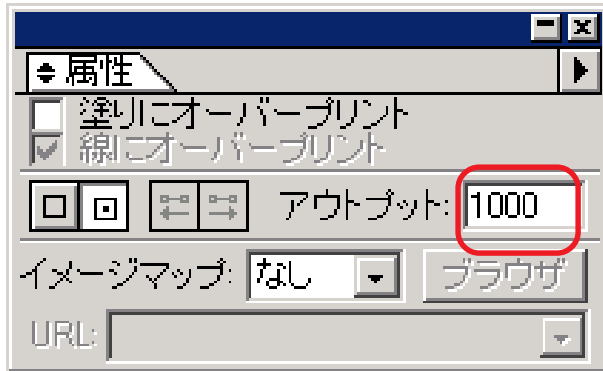
透明効果とドロップシャドウ

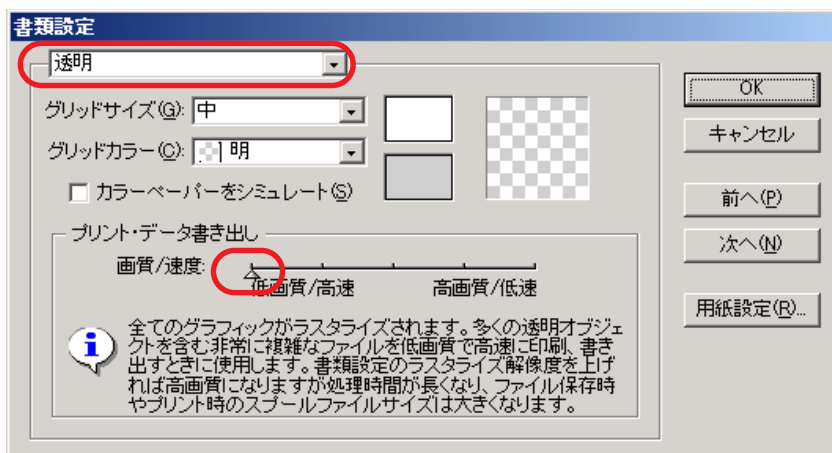
透明効果を適用したAdobe Illustrator 9　以降のデータは、Raster Link Pro　で拡大して印刷すると、ジャギー（斜め線が階段状になる）が目立つ場合があります。
この場合、Adobe Illustrator　の“書類設定”の項目を以下のように設定してください。

ドロップシャドウコマンドを使用した場合、ドロップシャドウをかけたオブジェクトの周りの色が地の色と異なる場合があります。
Raster Link Pro　のイラストとイメージのカラーマッチング方法を同じ設定にしてください。

文字が作図できない

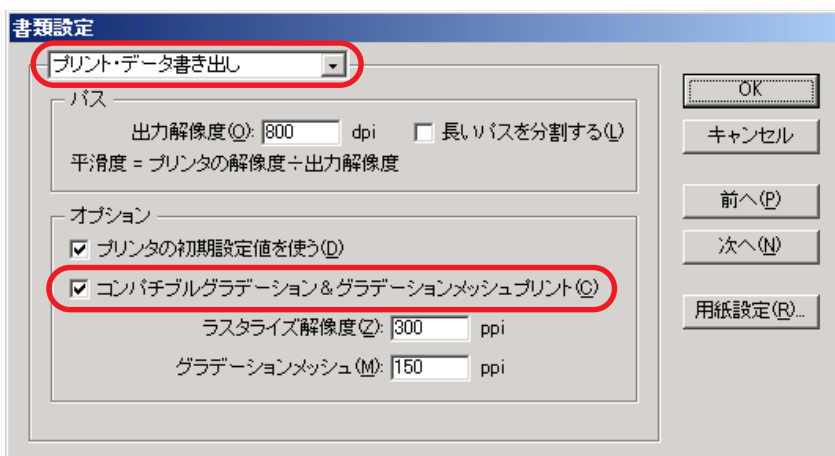
斜体になる

文字の周囲のオブジェクトの一部が作図しない

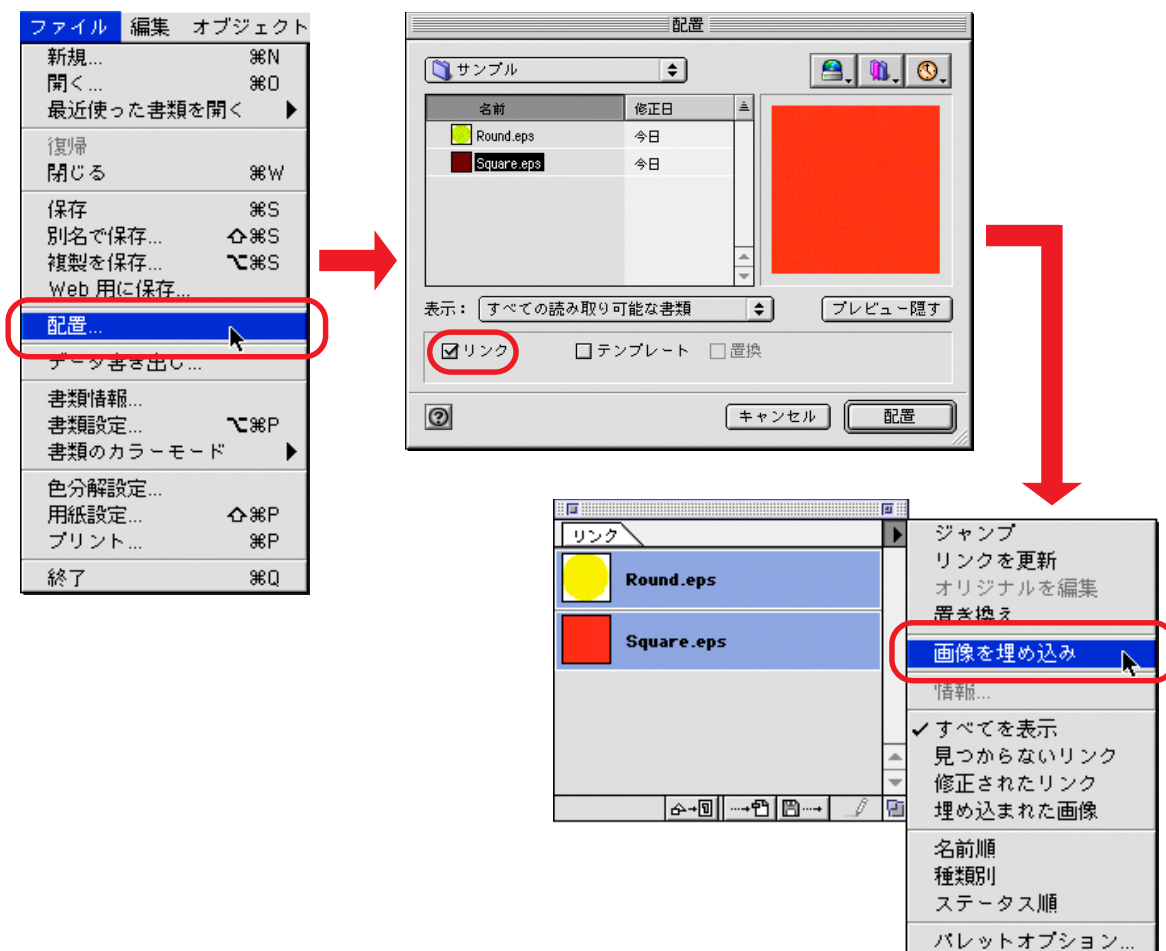
使用しているフォントをアウトライン化してください。
プリンタドライバを使用して印刷する場合は、フォントをダウンロードするように設定してください。

円や文字が多角形になる

Illustrator のパスの出力解像度が低いか、Raster Link Pro での拡大率が高すぎます。(RIP側での拡大率を1000% に設定してる等)
Illustrator のパスの出力解像度のデフォルト値は、800dpi です。Illustrator の出力解像度を上げるか、RIP 側での拡大率を下げてください。

Illustrator8 またはIllustrator9 では、“書類設定...” の中にある “プリント・データ書き出し” の出力解像度を変更しても作成済みのオブジェクトには反映されません。
オブジェクトを選択して、“属性” パレットでアウトプットサイズを変更してください。
“属性” パレットは、“ウィンドウズ” メニューから “属性を表示” を選択してください。

作図されない部分があったり、余分な線が作図される

透明効果を適用した複雑なオブジェクトや写真に、作図されない矩形部分や不要な線が作図される場合があります。
この場合、Adobe Illustrator の “書類設定” の項目を以下のように設定してください。

グラデーションのトーンジャンプが目立つ

この場合、Adobe Illustrator　の“書類設定”の項目を以下のように設定してください。

配置画像が抜ける

作図終了後に“PC MACLAN ～”文字列が印刷される

Adobe Illustrator　のデータに配置したリンク画像は、抜けて印刷される場合があります。
またPC MACLAN 経由でMacintosh からスプールした場合、作図終了後に文字列が印刷される場合があります。
この場合、Illustrator　上で画像を埋め込んでください。

プリンタドライバ出力の際に、「回転」「ミラー」「印刷条件番号」が反映しない

Adobe Illustrator10 、Adobe IllustratorCS からプリンタドライバ出力をする際に、プリンタドライバの機能（「回転」「ミラー」「印刷条件番号」）を指定しても、スプールされたジョブに反映されません。
「回転」「ミラー」を指定する場合は、スプールした後プリント編集画面またはジョブ編集画面にて設定してください。

Internet Explorer について

web 画面の印刷

Internet Explorer で表示しているRaster Link Pro のweb 画面は、印刷しないでください。
web 画面を印刷すると、Internet Explorer の内部でエラーが発生し、その後のweb 画面を表示することができなくなります。

ボタンのクリック

Raster Link Pro のweb 画面に表示しているボタンを続けて何回もクリックしないください。
Internet Explorer およびRaster Link Pro のweb サービスが停止する場合があります。

Mac OS X での注意事項

Ver. 5.0 より、Mac OS X に対応しましたが、以下の制限事項があります。

Web 画面操作について

Internet Explorer 5.2.3 を使用してのWeb画面操作が可能になりましたが、以下のような問題点があります。Classic 環境がインストールされているMac OS X では、Internet Explorer 5.0 をご使用ください。

Classic 環境がインストールされていないMac OS X では、以下の対処方法をよくお読みの上ご使用ください。

● Classic 環境がインストールされているかを確認するには、P.45 「Classic 環境の確認方法」をお読みください。

画面操作（ボタンクリックなど）を数百回実行する、あるいはデバイス画面を数時間表示し続けると画面操作ができない、または Internet Explorer が強制終了する

異常な現象が発生した場合、Internet Explorer を終了後、再実行してください。
必要ない場合は、Internet Explorer をできるだけ終了するようにしてください。

ボタンクリック、タブ選択時に数秒間反応しなくなる

約3秒後には回復します。それまでお待ちください。

[カラー調整]、[デバイス調整]のリストで、リストの表示行数と登録行数が一致する時、スクロールバーが表示しない

一度画面を閉じた後で再表示すると、スクロールバーを表示するようになります。

カスタム用紙サイズ設定

横長のカスタム用紙サイズは、Illustrator 10 以降、Photoshop 7 以降をサポートしています。
他のアプリケーションから横長のカスタム用紙サイズ設定を行っても、指定通りのサイズになりません。

PDF 書類の印刷

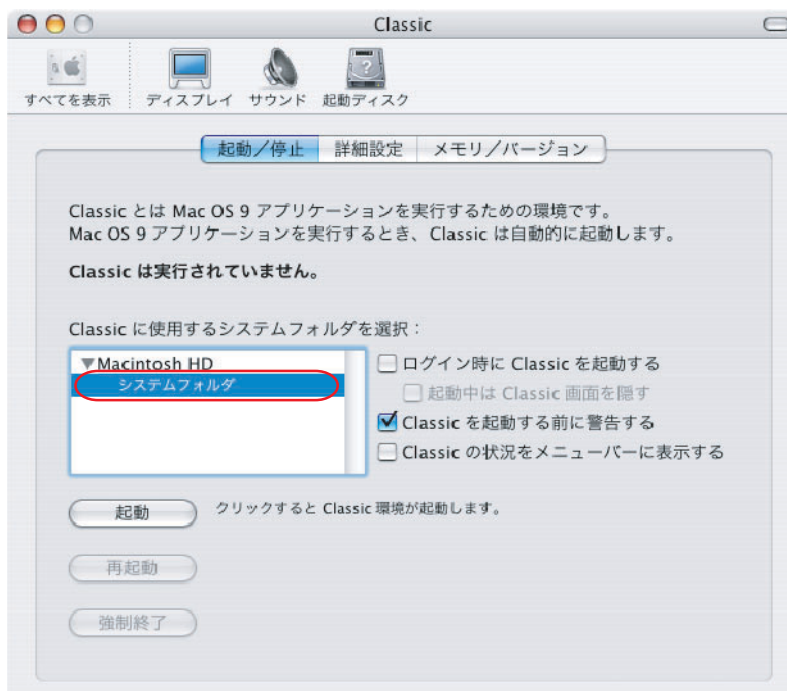
Acrobat Reader のVer. 5から印刷すると、Spool 画面に表示される[文書名]が文字化けします。
この現象はVer. 6で修正されています。PDF書類はAdobe Reader Ver. 6 以降で印刷してください。

Classic 環境の確認方法

Mac OS X に、Classic 環境がインストールされているかは、以下の方法で確認できます。

1. システム環境設定を開きます。

2. [Classic] をクリックします。

3. [起動 / 停止] の [Classic に使用するシステムフォルダを選択 :] のリストで、[システムフォルダ] を選択できれば、Classic 環境はインストールされています。

Macintosh でホットフォルダを使用する際の注意事項

Raster Link Pro ver. 5.0　より、PC MACLAN 経由でMacintosh クライアントからのホットフォルダ出力を可能にしましたが、以下の制限事項があります。

複数のファイルをまとめてホットフォルダにコピーすると、すべてのファイルがスプールされない

複数のファイルを選択してホットフォルダに一度にコピーすると、いくつかのファイルは無視されて、スプールされない場合があります。
お手数でも、ファイルはひとつずつホットフォルダにコピーしてください。

ホットフォルダへのファイルコピーを中止すると、エラーが発生する

コピーを中断したファイルは、ほとんどの場合は無視されるか、エラーキューに移動しますが、不完全な状態のファイルがスプールされ、Raster Link Pro　が異常終了する場合があります。できるだけファイルのコピー操作を中断しないでください。
また、Mac OS X の場合、Finder 上で開いたホットフォルダに対して、マウスクリック等の操作をするだけで異常な現象が発生する場合があります。ファイルのコピー中は、Finder 上での不必要な操作をしないでください。

ホットフォルダへファイルコピー中に、ホットフォルダからファイルを強制的に削除すると、エラーが発生する

Mac OS X では、コピー中のファイルをホットフォルダから強制的に削除できますが、このような操作をすると、他のファイルも削除したり、Raster Link Pro　が異常終了する場合があります。
ホットフォルダへコピーしたファイルは削除しないでください。

Macintoshでアプリケーションから印刷する場合のスプール速度改善方法

PC MACLAN プリントサーバ経由でアプリケーションから印刷する場合、スプールされたファイルは一度PC MACLAN プリントサーバを経由してからRasterLinkPro のスプーラに転送されるため、スプール速度が遅くなります。
アプリケーションによっては、印刷時に出力先をホットフォルダに変更することで、スプール速度が改善されます。以下の方法をお試しください。

Mac OS 9の場合

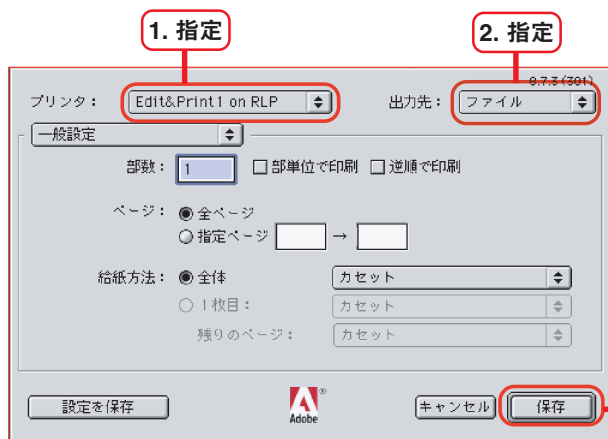
以下の手順で、アプリケーションからホットフォルダにスプールできます。
ただし、アプリケーションによっては問題が発生する場合があります。問題が発生した場合は“出力先:”を“プリンタ”に変更してください。

問題が発生するアプリケーション

● Illustrator 9
ファイルによってはスプールできないことがあります。
● Illustrator 10
システムエラーが発生するため、全くスプールできません。

スプール可能なアプリケーション

● Illustrator 8
● Photoshop 5～7

1 アプリケーションから[ファイル]-[プリント]メニューを開きます。

2 “プリンタ：”にRasterLinkPro用のプリンタを指定します。

“出力先：”に“ファイル”を指定します。

保存 をクリックします。

3 出力先にRasterLinkProのホットフォルダを指定します。

[保存]をクリックします。

Mac OS X の場合

以下の手順で、アプリケーションからホットフォルダにスプールできます。
ただし、アプリケーションによっては問題が発生する場合があります。問題が発生した場合は、“プリント”画面で“出力オプション”の“ファイルとして保存”のチェックを外してください。

問題が発生するアプリケーション

- Illustrator 10
  出力できるときと、できないときがあります。
- Illustrator CS
  ファイルによっては、スプールできないことがあります。
- Photoshop 7
  保存するファイル名に2byte 文字が含まれる場合、自動的に付加される“@”以降を削除しないとスプールできません。

スプール可能なアプリケーション

- Photoshop CS

1

アプリケーションから[ファイル]-[プリント]メニューを開きます。

2

プリント
プリンタ： Edit&Print1 on RLP
プリセット： 標準
出力オプション
ファイルとして保存　フォーマット PostScript
プレビュー　PDF として保存...　ファクス...　キャンセル　保存...
1. 指定
2. 選択
3. 指定
4. クリック
5. クリック

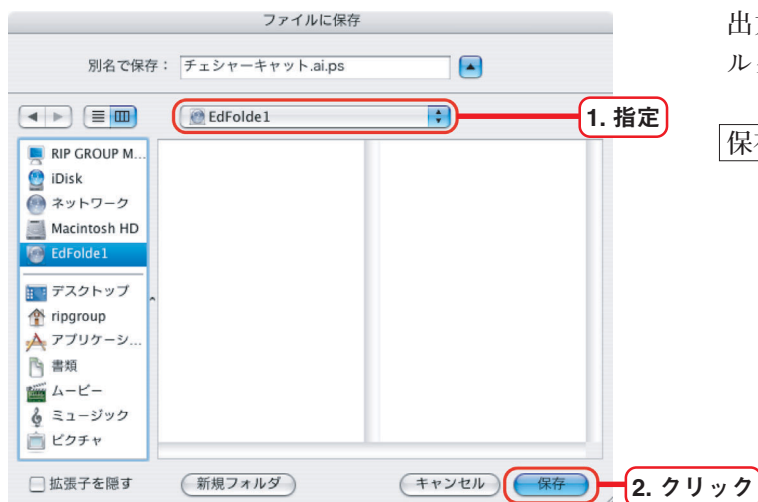
“プリンタ：”に RasterLinkPro 用のプリンタを指定します。

“出力オプション”を選択します。

“ファイルとして保存”をチェックします。

“フォーマット”に“PostScript”を指定します。

保存 をクリックします。

3

出力先に RasterLinkPro のホットフォルダを指定します。

保存 をクリックします。

IllustratorでEPS出力する場合のスプール速度改善方法

Raster Link Pro Ver 5.1　まではIllustrator から直接ホットフォルダにEPS形式で保存するとIllustrator が作成する中間ファイルを検出して問題が発生していました。
Raster Link Pro Ver 5.2　から、Illustrator が作成する中間ファイルをホットフォルダが検出しないようになりました。

Illustrator からEPS形式で出力する場合、Raster Link Pro　のホットフォルダを出力先に指定することで、スプールまでの所要時間を短縮できます。

索　引

記号

A

C

E

H

I

M

P

R

S

T

ネ

ハ

ヒ

フ

ホ

マ

モ

ユ